MIPRO® Wireless Microphone Systems • Portable PA Systems

イン・イヤーモニターシステム
MI-808 シリーズ

ユーザーマニュアル

tt 日本テックトラスト株式会社

MIPRO MI-808 イン・イヤーモニターシステム

使用上のご注意

MI-808T 送信機の使用には以下の手続きが必ず必要です

（1） 総務省へ申請し、陸上移動無線局の免許を取得してください。

A 帯ワイヤレスシステムは、陸上移動局としての免許が必要です（特ラ機構が代行手続きを行います）

（2） 特定ラジオマイク運用調整機構(特ラ機構)に加入してください。

東京都新宿区早稲田74番地 中村ビル3階 電話 03-5273-9806 fax 03-5273-9808

はじめに

このたびは、MIPRO MI-808型イン・イヤーモニターシステムをお買い上げ頂き、ありがとうございます。
本イン・イヤーモニターシステムは、送信機と受信機で構成されております。この取り扱い説明書をよく読んで正しくお使いになり、末永くご愛用いただきますようお願いいたします。
またこの取り扱い説明書は、必要なときにいつでもご利用いただけるよう、大切に保管してください。

製品保証について

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をご確認頂き、製品と共にお受け取り下さい。
お買い上げ日より1年間は保証期間です。保証書記載事項に基づき、無料修理等を保証させていただきます。
修理等はお買い上げの販売店か、日本テックトラスト㈱までご依頼ください。
改造等、設計製造上以外の要因で不都合が生じた場合、および電池等消耗品については、保証期間内であっても保証の対象外となりますのでご注意ください

アフターサービスについて

故障や異常が生じた場合は速やかに使用を中止し、お買い上げの販売店か日本テックトラスト㈱までご相談ください。保証期間経過後でも、ご要望により有償にて修理を承ります。

違法改造

◎ 機器を分解したり、内部の部品に触れたりしないでください。改造等は法律で禁じられています。
◎ 一台ずつ証明番号を記入した証明ラベルが貼ってあります。表示の改変、除去は法律で禁じられています。剥がしたり、損傷する事のないようにご注意ください。

設置および取り扱いについて

◎ 必ず MI-808T 送信機、MI-808R 受信機の組み合わせでお使い下さい。他社製品と互換性はありません。
◎ 照明用調光器、コンピューター、携帯電話、デジタルオーディオ機器、トランシーバー等の通信機器の近くでは雑音等の影響を受けることがあります。なるべく離れて運用してください。
◎ お手入れは柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン、シンナー、アルコール等は変色・変形の原因になりますので、絶対に使用しないでください。
◎ 水に濡れた場合は、直ちに電源を切り乾いた布で水分をふき取ってください。
◎ 長期間（2週間以上）使用しないときは、必ず電池を取り外してください。

お問い合わせ先

日本テックトラスト株式会社

Home Page http://www.tech-trust.co.jp

e-mail sales@tech-trust.co.jp

〒 151-0062 東京都渋谷区元代々木町 30-13

グラスシティ元代々木1F

Tel 03-6407-0492 Fax 03-6369-4465

システム構成

MIPRO　MI-808イン・イヤーモニターシステムは、下記のように受信機と送信機で構成されています。

MI-808R　受信機

MI-808T　送信機

システム概要

MIPRO MI-808モニターシステムは、UHF 帯ワイヤレスマイクの周波数（ホワイトスペース帯）を使用し、全 4 モデル（6AJ、6BJ 6CJ、7AJ）に、16チャンネルプリセットした、国内電波法 A 型技術基準適合のワイヤレスモニターシステムです。

ステージにおける送り返しモニター、放送取材現場におけるワイヤレスマイクのモニター等、プロの厳しい環境に耐えられるように、堅牢かつ小型・軽量に設計された製品です。

ステレオでの運用は飛躍的に明瞭度が上がり、快適なモニターが出来ます。

MI-808R　受信機の特徴

ツインアンテナ高感度ダイバシティ受信、トーンスケルチ方式の採用で雑音の無い安定した運用をお約束いたします。

本体ケースはマグネシュウム合金の採用で、軽く・堅牢に作られています。

ダイナミックエキスパンダー回路の採用で S/N 比 90dB 以上を実現しました。（雑音のないクリヤーな音質）

大型の LED 表示窓には受信中のチャンネル番号が表示され確認がしやすい。（一定時間経過すると自動消灯）

単三電池2本で動作します。

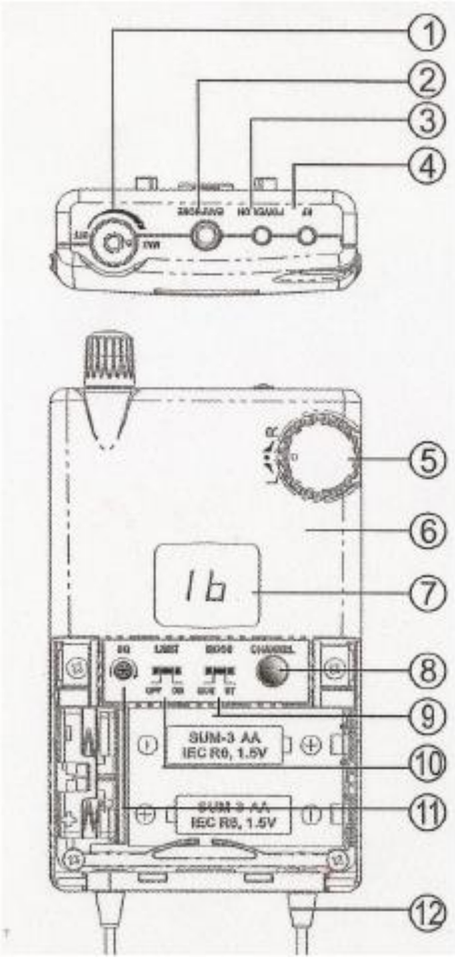
MI-808T　送信機の特徴

大型の LCD ディスプレイを採用し、チャンネル番号、周波数の確認が容易です。

19 インチ ハーフラックサイズのメタルハウジング。

チャンネル選択は、プリセットされた16チャンネルの中からボタン一つで選択可能。

MI-808R　受信機　各部の説明



③　赤色 LED　電源が入ると点灯します。電池の残量が少なくなると消灯しますので、新しい電池と交換してください。

④　緑色 LED　妨害電波を受信しても点灯しますので、気を付けてください。

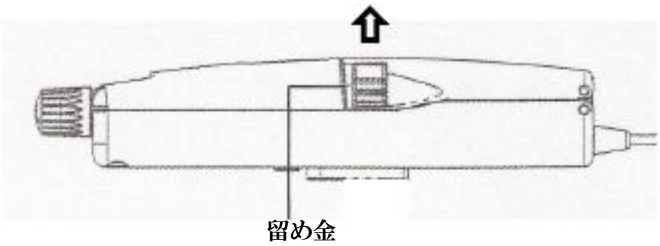
⑨　モノ・ステレオモード切り替え　聴感上ステレオの方が明瞭度が良いのですが、妨害電波を受け易く動作範囲が狭くなりますので、通常の使用ではモノモードをお勧めします。

⑩　LIMIT スイッチ　イヤフォンへの出力制限回路スイッチ　（ 一定以上の音量が出ないように制限する回路 ）ハウリング等の大音量から、聴覚を守るため ON でご使用ください。

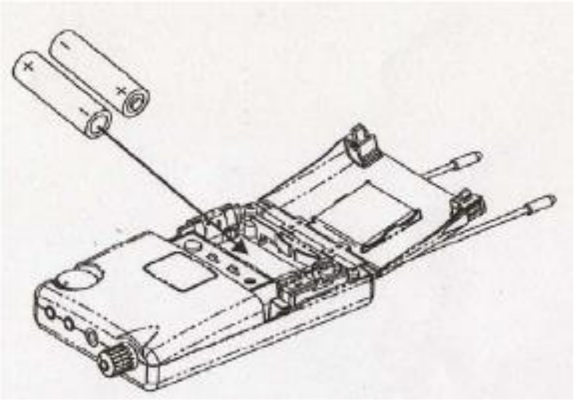
⑪　SQ　スケルチレベルコントロール　電波が途切れた時に雑音が出るのを抑える回路
あまり SQ レベルを高くすると、受信感度が低くなり過ぎて動作範囲が狭くなりますので、時計で 9 時から 10 時程度をお勧めします。

電池の取り付け　注意事項 ： 電源スイッチ①を OFF 状態にして下さい

① 受信機本体の電池ケース留め金を両側から指で押さえながら蓋をあける



② 単三電池2本を、＋極・－極に注意して下図の様に挿入してください
電池が使用中に緩まないようにしっかり取り付けるため、挿入に多少力を入ます



③ 電池の交換は上記の要領で行ってください

イヤフォンの取り付け

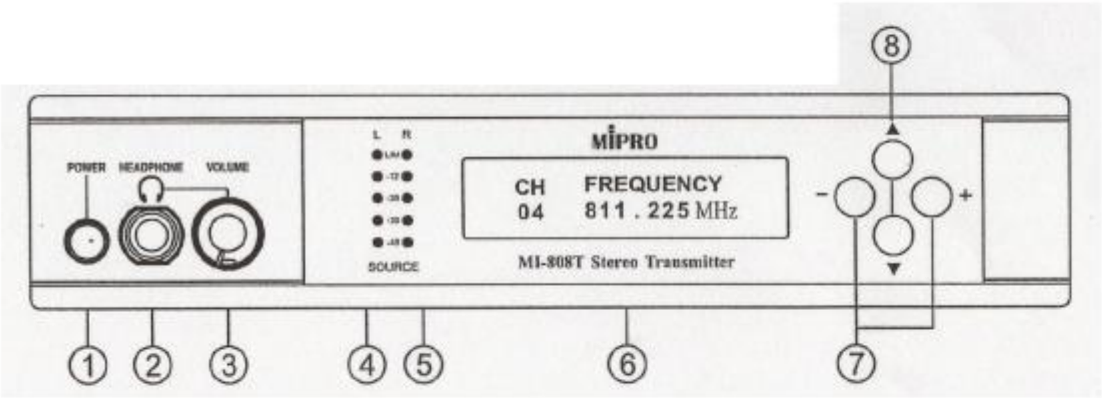
① 電源スイッチ兼音量コントロール①を反時計方向に回し切る
② イヤフォンジャック②にモニター用イヤフォンを接続する

電源を入れ、チャンネル番号を設定し音量を調節する

② 電源スイッチ兼音量コントロール①を時計方向に回転し、電源を ON にして赤色 LED③の点灯を確認する
③ LED ディスプレィ⑦にはセットされていたチャンネル番号が表示されます（約4秒で自動的に消えます）
④ 電池ケース内の CHANNEL ボタン⑧を2秒間押すと LED ディスプレィ⑦の表示が点滅します
（この状態で CHANNEL ボタン⑧を押すと、チャンネルが一つずつ進みます）
④ チャンネル毎の周波数は、10 ページを参考にして下さい
⑤ 使用するチャンネル番号で、受信感度 LED④が点灯することを確認してください
⑥ 音量コントロール①をさらに時計方向に回転させ音量を調節します
⑦ モノ・ステレオモード切り替えスイッチ⑨について
ステレオ受信をしたい場合は、送信機側がステレオモードで送信する必要が有ります
⑧ スケルチコントロール⑪について
時計廻りに回転させると受信感度を低下させ雑音を減らしますが、通達距離が短くなります
⑨ LR バランスコントロール⑤は、左右のイヤフォン音量バランスを調整できます

MI-808T　送信機　各部の説明

フロントパネル



① 電源スイッチ

② モニタージャック ： モニター出力

③ モニター音量コントロール

④ L チャンネル音量レベルメーター

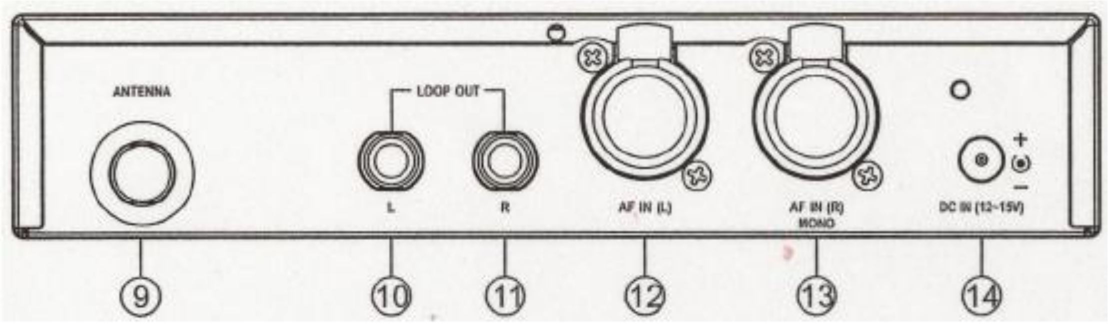
⑤ R チャンネル音量レベルメーター

⑥ LCD ディスプレイ ： チャンネル番号及び周波数表示

⑦ セットアップボタン

⑧ ファンクションボタン

リヤパネル



⑨ アンテナ出力コネクター

⑩ L チャンネルオーディオ出力（アンバランス）

⑪ R チャンネルオーディオ出力（アンバランス）

⑫ L チャンネルオーディオ入力（バランス）

⑬ R チャンネルオーディオ入力（バランス）

⑭ DC 電源コネクター

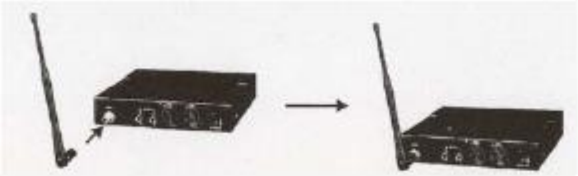
（1） 梱包パーツの確認

MI-808T 送信機以外に、下記の物品が梱包されていることを確認ください

① AC 電源アダプター ② アンテナ　　③ ラックマウントアダプター　　④ 工事設計認証設備証書

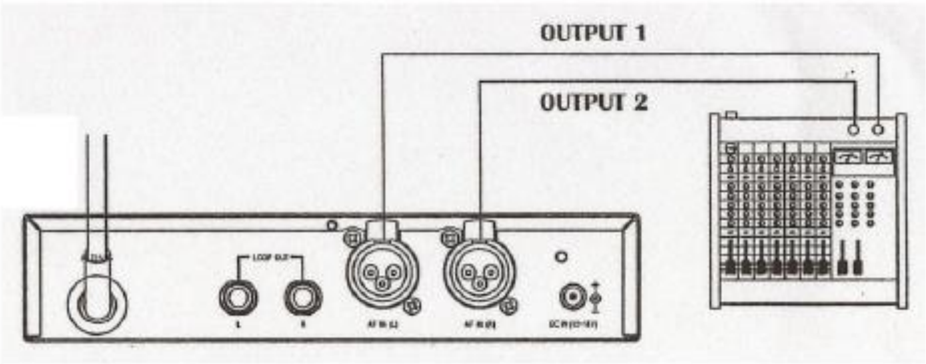
（2） 組み立て ： リヤパネル接続方法

① 下図の要領でリヤパネルのアンテナ出力コネクター⑨に梱包されていたアンテナを接続する

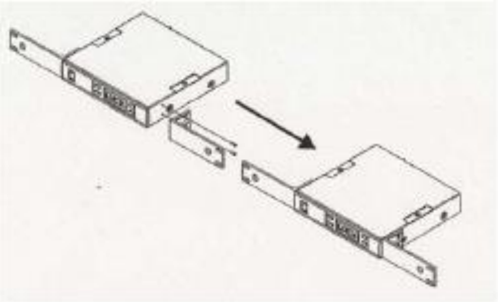


② AC 電源アダプター①を、DC 電源コネクター⑭に接続し、コンセントの AC100V に接続する

③ 下図の要領でオーディオを接続する



④ 19 インチラックに取り付ける場合は、ラックマウントアダプター③を下図の要領で使用してください



⑤ 別売り FBC-71 ケーブルキットを使用するとフロントパネルにアンテナを取り付ける事が出来ます

FBC-71 ケーブルキット

（3） 操作方法　フロントパネルでの操作

(3－1) 電源操作方法

① 電源スイッチ①を押し電源を入れると LCD ディスプレイが点灯し、NAME モードが表示される

② 既に接続されているミキサーからオーディオ信号が入力されていれば、レベルメーター④⑤に表示されています

注意： 入力はラインレベルが標準です （入力感度の切り替えは3－6項を参考にして下さい）

③ 電源を切る場合は、再度電源スイッチ①を押すと電源が切れ LCD ディスプレイが暗くなります

(3－2) ロックモードの確認と設定

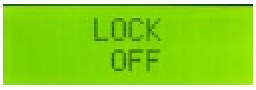
注意 ： LOCK ON の状態ではモード変更が出来ないので、まずは LOCK OFF の確認又は設定してください

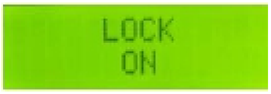
① ファンクションボタン⑧の▲または▼を押して、LOCK のモードにすると設定されている状態が表示される

② セットアップボタン⑦の＋または－を押すとLCDディスプレイの表示が点滅します

③ 表示が点滅している間に、セットアップボタン⑦の＋または－を押すと ON　OFF 交互に切り替わります

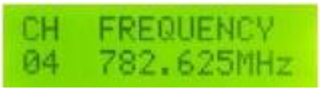
④ 希望する ON　又は OFF を選択した後、5秒後に自動的に点滅が止まり設定が完了いたします





(3－3) 送信チャンネル番号(送信周波数)の設定

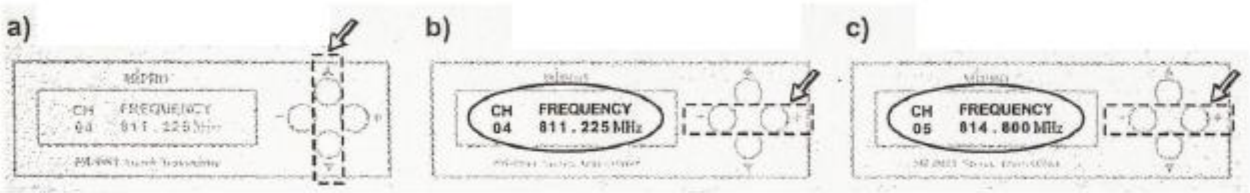
① a)ファンクションボタン⑧の▲または▼を押して、CH FREQUENCY のモードにする



② b)セットアップボタン⑦の＋または－を押すとLCDディスプレイの表示が点滅します

③ c)表示が点滅している間に、セットアップボタン⑦の＋または－を押して、希望のチャンネル番号を選択してください

④ 希望するチャンネル番号を選択した後、5秒後に自動的に点滅が止まり設定が完了いたします



(3－4) ステレオ・モノモード送信の設定

① ファンクションボタン⑧の▲または▼を押して、STEREO MONO のモードにする

② セットアップボタン⑦の＋または－を押すとLCDディスプレイの表示が点滅します

③ 表示が点滅している間に、セットアップボタン⑦の＋または－を押すと ON OFF が交互に切り替わります

④ 希望するモード選択をした後、5秒後に自動的に点滅が止まり設定が完了いたします

(3－5) 名前（ NAME ）の変更および設定

通常電源スイッチ①を押し電源を入れるとLCD ディスプレイが点灯し、NAME モードが表示される

① ファンクションボタン⑧の▲または▼を押して、NAME のモードにする

② セットアップボタン⑦の＋またはーを押すと、LCDディスプレイの表示が点滅し文字にアンダーバーが表示されます

③ 表示が点滅している間に、セットアップボタン⑦の＋またはーを押して変更したい文字に、アンダーバーを移動する

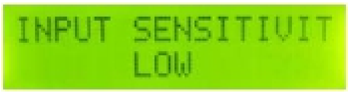
④ ファンクションボタン⑧の▲または▼を押して、文字を変更する

⑤ 希望する文字を選択した後、5秒後に自動的に点滅が止まり設定が完了いたします

(3－6) オーディオ入力感度の変更および設定

注意：オーディオ信号の入力はラインレベルが標準です

① ファンクションボタン⑧の▲または▼を押して、INPUT SENSITIVIT のモードにする



② セットアップボタン⑦の＋またはーを押すとLCDディスプレイの表示が点滅します

③ 表示が点滅している間に、セットアップボタン⑦の＋を押すと HIGH、ーを押すと LOW に切り替わります

④ 感度差は、HIGH に対して LOW は -10 dB です

⑤ 希望する感度を選択した後、5秒後に自動的に点滅が止まり設定が完了いたします

(3－7) 入力レベルの設定

本機へのオーディオ入力レベルは、音量レベルメーター④⑤に表示されます。通常の使い方では3段目(-20)程度最大でも4段目(-12)を超えないように注意してください。時として大音量が入ってもリミッターが動作して保護致しますが、音の歪を避けるためにも入力レベルの設定には注意してください。

周波数対照表 ： MI-808は周波数バンドにより 4 モデル 16 チャンネルのプリセットです。

MI-808 プリセット周波数 MHz

	6AJ 620～644MHz	6BJ 644～668MHz	6CJ 668～692MHz	7AJ 692～713.75MHz
01CH	620.500	644.500	668.500	692.000
02CH	621.250	645.250	669.250	693.000
03CH	622.250	646.250	670.250	694.250
04CH	622.800	646.800	670.800	694.750
05CH	623.600	647.600	671.600	698.000
06CH	626.200	650.200	674.200	698.500
07CH	627.500	651.500	675.500	701.500
08CH	628.100	652.100	676.100	703.250
09CH	629.150	653.150	677.150	706.375
10CH	631.650	655.650	679.650	707.500
11CH	637.400	661.400	685.400	710.250
12CH	638.050	662.050	686.050	710.750
13CH	639.200	663.200	687.200	711.500
14CH	640.050	664.050	688.050	712.500
15CH	641.750	665.750	689.750	713.250
16CH	642.450	666.450	690.450	713.750

仕様書

MI-808R 型 イヤーモニター受信機

周波数帯域	ホワイトスペース帯 UHF 620 ～ 713.75MHz
周波数プリセット	16 チャンネル （6AJ、6BJ、6CJ、7AJ 全4モデル）
受信方式	ダイバシティ方式
感 度	2μV、S/N ＜ 58dB、(モノラル)
スケルチ レベル	2 ～ 100μV
S/N 比	＞ 94dB(A)
歪み	＜ 0.5% @1KHz
周波数特性	80Hz～15KHz ±3dB
イヤフォン出力	2 x 50 mW
出力コネクター	3.5mmφ ステレオプラグ専用
電 源	1.5 V 単三電池 x 2 本
ケース	マグネシウム合金
寸 法	105 x 65 x 25.5 mm
重 量	105g

MI-808T イヤーモニター送信機

周波数帯域	ホワイトスペース帯 UHF 620 ～ 713.75MHz
周波数プリセット	16 チャンネル （6AJ、6BJ、6CJ、7AJ 全4モデル）
発振方式	PLL
周波数安定度	± 0.005 %、0 ℃ ～ ＋50 ℃
送信出力	10 mW
アンテナ	専用 1/4 λ ホイップ型
アンテナコネクター	TNC （ 50Ω ）
オーディオ入力	XLR キャノンコネクター バランス 0 dBV
オーディオ出力	6.3 mmφ フォンジャック アンバランス
モニター出力	6.3 mmφ フォンジャック ステレオ
電 源	DC 12～ 15V （ 付属の AC 電源アダプターで AC 100V ）
寸 法	210 x 206 x 44 mm
重 量	1.1 Kg

メモ

日本テックトラスト株式会社

〒-151-0062　東京都渋谷区元代々木町 30-13

グラスシティ元代々木1F

Tel 03-3291-2761　　Fax 03-3293-3885

Home page　　http://www.tech-trust.co.jp

e-mail　　sales@tech-trust.co.jp

2016/01/26